

(8) 取組の評価項目について

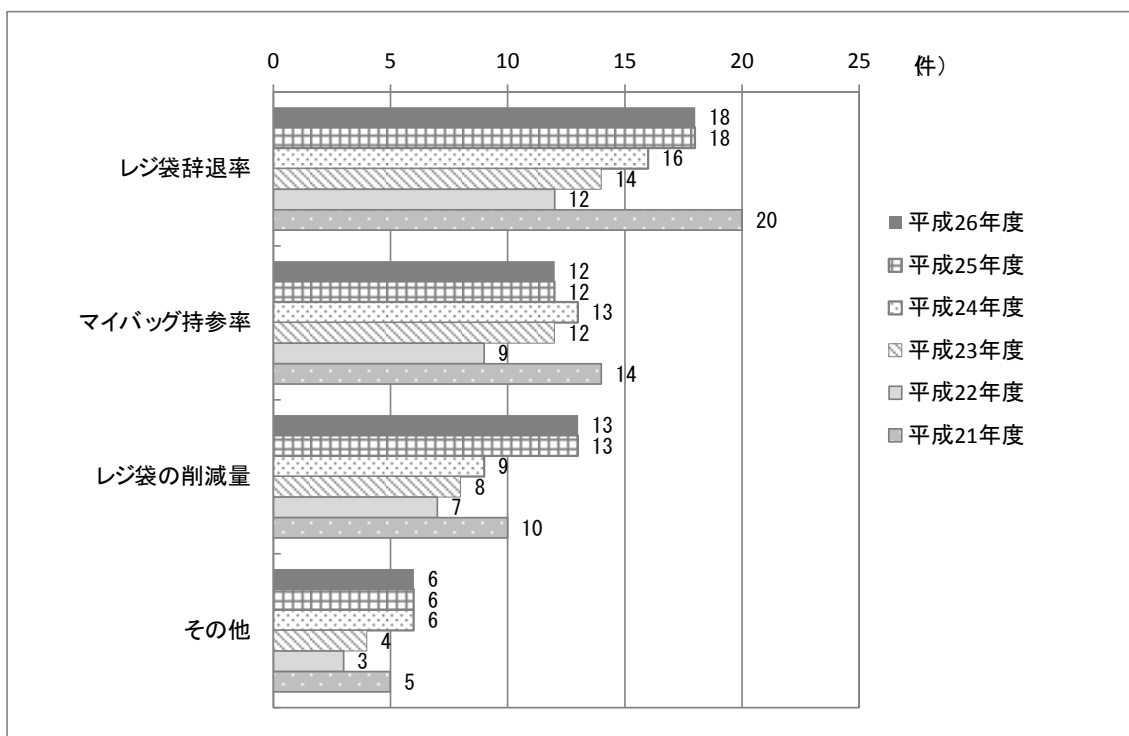
■今年度の特徴

「レジ袋辞退率」を評価項目と設定している自治体が最も多い。

■トレンド

平成22年度より、「レジ袋辞退率」、「マイバッグ持参率」、「レジ袋の削減量」どの評価項目も増加傾向にあったが、今年度は昨年度と同様となっている。

取組の評価項目について（複数回答）（都道府県）



- 評価項目に「レジ袋辞退率」を用いているのが18件、「マイバッグ持参率」を用いているのが12件、「レジ袋の削減量」が13件、「その他」が6件となっている。
- その他の内容としては、「レジ袋削減に取り組む市町村数」（熊本県）、「マイバッグ推進デー協力店舗数」（福島県）、「原油削減量」（山梨県）、「二酸化炭素削減量」（山梨県・茨城県）が挙げられている。